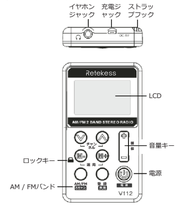
ユーザーマニュアル用のV112
AM / FM 2バンドステレオラジオ

これはAM / FM 2バンドのデジタルチューニングステレオラジオで、リチウム電池とLCDが内蔵されています。バッテリーの寿命が長く、58のラジオ局を保管することができます。
（各バンドは最大が29のラジオ局を使用します）
付属品：ステレオイヤホン×1、充電ケーブル×1、
　　ストラップ×1

コントロールの図の位置



イヤホンジャック：他人を邪魔することなく個人的なステレオを聞くため。

充電ジャック：リチウム電池を5V電源から充電する。
LCD：周波数とメモリプリセットを表示します。
ロックキー：キーがロックされるのを防ぐために、それ自体が作動します。
音量キー：イヤホンから音量を上げたり下げたりします。
AM / FMバンド：AMまたはFMの切り替え用。
電源：ラジオをオン/オフします。
登録/削除：メモリプリセットをプリセットまたは削除します。

LCD表示記号「アイコン」の説明

ラジオの電源をオン/オフする
電源キーを長押しすると、無線がオンまたはオフになります。
AM / FMキーを押してラジオの操作に入ります。
注意：V112の場合、イヤホンはFMアンテナとしても使用されます。 ラジオ局を受信するときは、できるだけイヤホンケーブルを伸ばせばよりもっとも効果的です。AMの場合、AM放送を聴くための内部フェライトバーアンテナがあります。 AM放送をはっきり聞くためには、ラジオを回転させて最高の受信状態に達成できます。

ボリュームキーを調整する
ラジオ放送の聴取中は、VOLUME / - を押して音量を増減させ、LCDディスプレイには "VOL"アイコンが表示されます。

手動でラジオ局を選択する
AM / FMバンドを短く押すと、AMまたはFMラジオ放送が聞こえます。∧キーまたはvキーを短く押すと、FM放送帯域が100KHz、AM放送帯域が9 / 10kHz増減します。 ∧キーまたはvキーを長押しすると 、自動的にラジオ局を検索するために周波数が増減します。 ラジオ局を受信すると、検索されたAMまたはFMラジオ局が停止して再生されます。

AM周波数ステップを9KHzまたは10KHzに設定する
電源を切ったら、MキーとMEMOキーを同時に押して、3秒後で、現在のAMステップ値が画面に表示され、∧またはvキーを押して9KHzと10KHzを切り替えます。正しいAMステップを選択するときは、ステップ番号が消えるまで待ってください。これは、AMステップが正常にセットアップされたことを意味します。
注：米国、カナダおよびその他の北米および南米諸国では10 KHzに設定する必要があり、他の国では9 KHzに設定する必要があります。

ラジオ局を自動的に保存する
長時間押すと自動的にラジオ局が検索され、保存されています。ステーションは、低周波数から高周波数まで順番に検索され、保存されています。一方、LCDディスプレイには「SCAN」アイコンが表示されています。

手動でラジオ局を保存する
MEMOキーを押すと、ラジオは現在のラジオ局を保存し、LCDディスプレイには「MEMO」アイコンとステーション番号が表示されます。そして、保存された番号を選択するために、M +またはM-キーを押してください。
注：各バンドは29局のプリセットをサポートしていますが、29を超えると "FULL"アイコンが表示されます。これは無線局を削除する必要があることを意味します。

ラジオ局のプリセットを設定する
ラジオ局をプリセットするには、MまたはM +キーを押します。

ラジオ局プリセットを削除する
DELキーを長押しすると、現在のラジオ局が削除されます（ラジオがすでにプリセットに保存されている前に）。 このプリセットされたラジオ局の注文番号は自動的にそのラジオ局の後ろにランク付けされ、このラジオ局の後ろにランク付けされたすべてのラジオ局の注文番号は自動的に前方に配置されます。

ミュート
電源スイッチを短く押すと、無線がミュートされます。 一方で、LCDディスプレイにはアイコンが表示されます。

キーボードロック
誤操作を防ぐため、LOCKキーを長押しするとすべてのキーがロックされ、LCDディスプレイには ""アイコンが表示されます。 LOCKキーをもう一度長押しすると、キーのロックが解除され、液晶ディスプレイのアイコンが消えます。

めざましい時計
オフ状態、電源ボタンを押しにおいて、画面90は表示され続け、それは次のように示し、80が継続表示され、再度押す：90-80-70-60-50-40- 30-20-10オフ、それが正常に設定された後、時間が到着すると自動的にオフになります。
メモ：この設定は、一度のみ有効です、ラジオをオフにした場合、再度オンにし、この設定は消えます。

バッテリーを充電する
ディスプレイのバッテリーアイコンが点滅すると、バッテリーの電力が低いことを意味します。 できるだけ早くバッテリーを充電してください。 バッテリーが充電されている場合は、バッテリアイコンは、それが充電されていることを示しており、点滅します。 バッテリーアイコンが点滅を止めると、バッテリーが完全に充電されたことを示します。そのときは、USBケーブルを抜いてください。
メモ：USBケーブルを使用して2つの方法でバッテリを充電したり、通常のDC5Vアダプタを接続したり、コンピュータに接続してV112に充電したりできます。
（充電電流が1Aを超えてはなりません）

V112の仕様
周波数範囲：AM：522～1710KHz
　　FM：64MHzまたは87～108MHz
FMアンテナ：イヤホンワイヤアンテナ
AMアンテナ：内蔵AMフェライトバーアンテナ
ラジオ感度：AM：<20mV / m FM：<8 uV
ディメンション: 84 x 48 x 12mm

注意：

窒息の危険性を避けます
小さな部品がある、 3歳未満の子供には適用されません。

次の条件で無線電力をオフにします。
- あなたの仕事をするために必要な最低のボリュームを使用してください。
- 騒々しい環境にいる場合のみ、音量を上げてください。
- ヘッドセットまたはイヤーピースを追加する前に音量を下げてください。
- 大音量でヘッドセットやイヤホンを使用する時間を制限します。
- ヘッドセットやイヤホンなしでラジオを使用する場合は、ラジオのスピーカーを耳に直接置かないでください。

注意：長時間にわたる音源からの大きな騒音への暴露は、聴力に一時的または永続的に聴覚に影響を与える場合があります。 ラジオの音量が大きければ大きいほど、聴力に影響が出るまでの時間が短くなります。 騒音による聴覚障害は、最初は検出できないことがあり、累積的効果を有することができます。